



昨年度の作業

第1回協議会
(H29.2.3)

背景

- H27鬼怒川破堤
↓
- 直轄河川の取組
・水防災意識社会の再構築
↓
- H28小本川氾濫
↓
(国の助言)
↓
- ◆ 直轄河川の取組を県河川へ拡大

現状

- 水害リスク
 - ・整備状況
 - ・主な洪水被害
- 減災の取組状況
 - ・情報収集・提供
 - ・点検・巡視
 - ・訓練・防災教育

命題(目標)

- 1 「逃げ遅れによる人的被害をなくすこと」
- 2 「氾濫発生後の社会機能を早期に回復すること」

課題

目標に対する取組

- ◇ 直轄の取組方針
- ◇ 従来取組の継続
- ◇ 従来取組の拡充
↓ 取組の抽出
- ◆ 首長の意見
↓
- 【決定】
目標の決定
H29~33の5年間
H29に取組方針を決定

今年度の作業

第1回幹事会(H29.5.31)

取組項目の検証

- ◆ 課題の抽出
 - ・地域特性
 - ・河川特性
 - ・水害リスク
 - ・現状の取組
- ◆ 課題と取組の関係を整理

※ホットラインの構築・情報伝達訓練の実施

基本的な考え方

- 取組項目毎に設定の考えを提示
- 水害リスクに応じ対象河川の優先度を整理して検討
 - 必要に応じ、取組の追加も検討

今後5年間の具体的な取組内容の設定

水防災意識社会再構築に向けた緊急行動計画
平成29年6月20日

九州北部豪雨
平成29年7月

第2回幹事会
(H30.1.18)

具体的な検討

- 取組方針(素案)
- 各取組ごと具体的な取組内容を定める
 - 各取組の役割分担を定める
 - 各取組の実施における時間・数値目標を定める(必要に応じて)

第2回協議会
(H30.2.16)

取組方針の決定

取組方針の取りまとめ